

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

甲状腺細胞診報告様式の現状調査：日本の多施設共同研究	
1．研究の対象および研究対象期間	2018年1月から2023年6月の間に昭和大学横浜市北部病院で細胞診を受けた患者さん
2．研究目的・方法	ベセスダシステム（The Bethesda System for Reporting Thyroid Cytopathology: TBSRTC）は国際的な甲状腺細胞診報告様式として全世界で広く使われています。この報告様式は6つのカテゴリーからなり、それぞれに悪性の危険度（ROM）と通常の臨床的対応が明記されています。一方、本邦で用いられている甲状腺癌取り扱い規約の報告様式は7つのカテゴリーからなり、ROMや臨床的対応は明記されていません。本研究の目的は本邦独自の細胞診報告様式のカテゴリー別ROMを提案することにより、甲状腺診療の場に役立つ情報を提供することです。
3．研究期間	昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024年12月31日まで
4．研究に用いる試料・情報の種類	細胞診症例数と、診断カテゴリー結果、LBC 併用数、再検数、再検の結果、補助診断例数、経過観察か切除か、切除例の悪性の頻度、病理診断名の症例数
5．外部への試料・情報の提供	本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学病院の外部から切り離されたコンピューター内およびUSBメモリにパスワードを設定して保存されます。データの保存媒体であるUSBメモリにもパスワードを設定し、セキュリティの高いレターパックプラス（赤）を用いて、共同研究機関である、隈病院に郵送します。
6．研究組織	研究代表者 医療法人神甲会 隈病院 病理診断科 廣川 満良 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 外科 福島 光浩

共同研究者	伊藤病院 山梨大学 人体病理学 がん研究所 細胞診断部 福島県立医科大学 病理病態診断学 山下甲状腺病院 相良病院 大井恭代、 大阪警察病院 病理診断科	加藤 良平 近藤 哲夫 千葉 知宏、山崎奈緒子 橋本優子 佐藤伸也、砥綿美幸 前田ゆかり 安岡 弘直
-------	--	--

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院甲状腺センター 氏名：福島光浩
住所：224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1 電話番号：045-949-7349